

自己点検・評価での課題への対応

部局等 保健管理センター

自己点検・評価での課題等 (令和7年1月実施)	対応策・対応状況・部局長の意見等	対応策に対する進捗状況
<p>基準番号：2-2</p> <p>松岡キャンパスは、敷地内に附属病院があり緊急時の対応が比較的容易であることや文京キャンパス内科医による緊急時の医師対応連絡網が措置されているという状況ではあるが、やはり常駐医師を配置し、保健管理センター内で緊急の対応を可能にすることが望ましい。</p>	<p>緊急時の対応を可能にするため、松岡キャンパス保健センターに専任教員（医師）を配置するように要望していく。</p>	<p>「松岡キャンパスにおける、常駐医師の配置は不要と考えられるが必要性の観点から今後も継続して検討する。」との全学内部質保証委員会からの意見を受け、毎年度発行する年報のデータ等活用により、松岡キャンパス保健センターの利用状況・対応事例等を分析し、常駐医師が必要かどうかの検討を継続して進めていく。</p>
<p>基準番号：5-2</p> <p>文京キャンパスの保健管理センターでは2階に移動できるエレベーターが未設置である。また、センター入口前に設置されているスロープは、幅が狭い点、途中で回転が必要である点、屋根がない点から改善が必要であるが、予算の関係もあり、独自での改修が困難である点が今後の課題である。</p>	<p>キャンパスマスタープランにおいてセンターは老朽建物のひとつに挙げられ、優先的な大規模整備を行う必要があるとされていることから、エレベーター設置やスロープ改修を含めた再整備のための予算措置を要望していく。</p>	<p>キャンパスマスタープランでは、老朽化の著しい建物の3番目にあげられているが、財源の確保が困難な現在、エレベーター設置やスロープ改修を実現するのは難しいため、障害を持つ学生への対応は1階を利用、スロープへの積雪には職員が除雪する等により対応している。</p> <p>これらの対応により、現在、大きな支障は出ていないが、引き続き再整備のための予算措置を要望していく。</p>

※記入欄は適宜追加してください。